




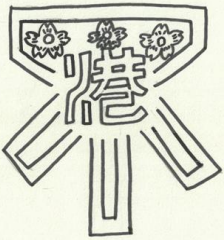



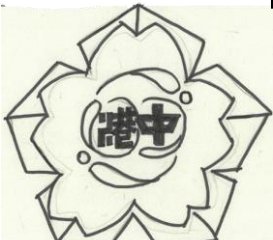




## 【参考】校章デザインのアンケート（投票）結果（得票のあった作品の一覧）

<p>22</p> <p>9票</p> 	<p>29</p> <p>4票</p> 	<p>30</p> <p>4票</p> 
<p>錨は、互いに絡まり合うことで強い絆となる2校の姿を象徴しています。その錨の杭の先が一つにまとまり、水面にしっかりと根付き、これから先も未来永劫、両校が一つとなって歩み続けられるようお願いを込めました。</p> <p>また、星は2校それぞれが歩んできた歴史と輝きを表現しています。</p>	<p>今までの港中生と築中生の想いが受け継がれていってほしいので、2つの校章を合わせてつくりました。</p>	<p>港中学校の名を中心に据えることで、母校としての原点を示しています。かつて分かれた築港中の心も、再びこの「港」に集い、一緒に未来へ航海するという想いを表しています。</p>
<p>1</p> <p>3票</p> 	<p>2</p> <p>3票</p> 	<p>4</p> <p>3票</p> 
<p>順風満帆。風を受け、波に乗り、大海原へと出港する船（七福神の宝船）のイメージで創りました。ときには逆風や荒波もあるかもしれませんが、ただ港中学校の個性豊かな仲間がいれば乗り越えられる。さあ、夢と希望をつめこんで、新たな世界を築け！港中学生！</p>	<p>「港」の文字を強調して、周りを波と雲をイメージしたものでかきました。</p>	<p>大阪市のマーク（みおつくし）に「港中学校」の港の文字を真ん中にかきました。毎年春には桜が咲いて新1年生が入学してくるので、それをみんなであたたかく見守るとい気持ちで桜のデザインを入れました。</p>
<p>10</p> <p>2票</p> 	<p>23</p> <p>2票</p> 	<p>25</p> <p>2票</p> 
<p>色々な中学校や小学校を参考にしたときに桜が多かったので桜を描きました。学校名が港中学校で、やっぱり校章には名前が大切なので、大きく目立つところに「港」の文字を描きました。周りの形は、港中学校の校章にも築港中学校の校章にも描かれていたので、きれいに描きました。</p>	<p>校名募集のときに、多くの方が「港中学校・築港中学校」のちらの歴史も文化も引き継ぎながら発展していってほしいという思いが寄せられた」と募集用紙に書いてあり、どちらの校章にも入っている波を入れました。</p>	<p>「皆が未来に羽ばたけるように」という意味を込めて、翼をつけました。</p>
<p>11</p> <p>1票</p> 	<p>21</p> <p>1票</p>  <p><small>（別紙に記載していません）</small></p>	<p>24</p> <p>1票</p> 
<p>桜の花は日本人としての自覚と健康で調和のとれた人間の成長を表します。また、港区のシンボルでもあり、中央には「港中」を置き波をイメージしたデザインで元気な港っ子を表しています。また築港中学校の校章にも波のイメージを用いており、始まりも終わりもなく途切れないことを意味しています。後ろの五角形は「幸運を呼び込む形」と言われる他、「一定の法則で互いに影響を与え合いながら、変化し、また循環している」という意味もあり、港中の理念にとっても合っていると思います。</p>	<p>鳥のように未来へ港中学校が羽ばたいてほしいという思い</p>	<p>港といえば船だと思ったので、船をモチーフにしたデザインにしました。また、翼をつけて飛躍をイメージしました。大きな字で港をかくことで、港の文字に注目できるようにしました。全体的に丸みを帯びさせているので、少しかわいくなりました。</p>